



新年明けましておめでとうございます。旧年中はお世話になり、ありがとうございました。本年も相変わらずご支援のほどお願い申し上げます、皆様のご健康と世界の平和をお祈り申し上げます。

昨年末からテレサホームの利用者さん、スタッフ職員の間でインフルエンザが蔓延して、とりわけスタッフのやり繰りに苦労しました。ここへきてインフルエンザも一巡し、清里の麓で寒い地ですが、雪を被っている八ヶ岳を眺めつつ元気に利用者、スタッフ共に働いています。

NPO あさひは昨年 5 月より障がい者就労継続支援 B 型、生活介護事業始め 8 ヶ月過ぎ、主要なスタッフ二名が病を得て休養しています、利用者、職員一同は一日も早い回復を願い祈っています。本年も未だ山積する課題を一つ一つ解決すべく努力をして参りたいと思います。どうぞご支援のほどを！

最後に、今読んでいます歌集より一首ご紹介しておわります。

「更新を続けろ、更新を ぼくはまだあきらめきれぬ夢があるのだ」
歌集「滑走路」より 作者：萩原慎一郎（角川書店）

あさひの 40 年とこれからの NPO あさひ

多機能型事業所施設長 島武代

1977 年（昭和 52 年）、個人経営として知的障害のある青年と共に作業所を立ち上げたのは、知的障害のある彼らがそのハンディに負けることなく雑草のごとく、たくましく成長することを願ったことです、彼らも彼女らも私たち夫婦とともによく働きました。その働く合間に、登山をし温泉に入ってきたり、グランド周辺でのマラソン大会をし、そのまま観音坂（ドライブイン）までマラソンをして昼食をとりました。また年 1 回は一泊の旅行を自分たちで立案し、でかけました。ある年は彼らだけで一泊旅行をしてきました。ワークキ

キャンプの仲間と夜間照明のもとソフトボール大会もしました。羊肉系を飼育し、交流会にはマトンのバーベキューをしました。無論楽しいことばかりではありません。工場仕事では納期におわれ、夜遅くまで仕事をしました。その時の夕食作りは小学生の娘がしました。豚のお産では夜中に立ち会わねばなりません。豚舎の掃除はすべて手作業ですので、重労働で臭くて汚くなる仕事です。市村さん・岩崎さん・保田さん・小林さん・守屋さんが島と一緒に取り組みました、女性たち峯崎さん・田中さん・佐藤さんはその頃3000羽飼育の産卵鶏の卵1500個をきれいに拭いて、整理しました。時には孤独感と焦燥感におそわれる事がありましたが、そのようなあさひの取り組みを、近隣の方々・遠方からの賛同者に支えられたことが継続できた理由です。その頃、メンバーは全員雇用保険に入り、仕事へのプライドは相当なものがありました。



1995 年夏 みずがき山にて 市村撮影

多機能型事業所になった昨年、メンバーは40歳・50歳・60歳と年を重ねました・夫婦ふたりだけの関わりから10数人のスタッフの関わりになり、戸惑いと自由に振る舞える開放感がみられます。

グループホームに掲げてあります、テレサホームの願いを今一度、確認したいと思います

＊誰もが人として本当に大切にされますように！

生まれてきてくれてありがとう、大切な人ですよ

＊生きる価値がある存在だと感じられますように！

あなたの役割があります

あなたの力量にあった仕事を続けてもらわないと、ぶーこっこが成り立ちません

お給料が払えませんか

＊どんな困難にあっても、明日を信じて生きていけますように！

今の苦しさ、困ったことは一人で悩まず相談してください。

きっと良いことにつながりますよ

このテレサホームの願いが、これからのNP0 あさひの方向となりますように

あさひメンバーの年頭メッセージ

ことしもかなの家
にいきますね

南 建司



薪割りとけいふん

保田真木



トンちゃんつうしんのわ
一ぷろします。

小林 徹



きょうかいへいってせ
いかをうたいます。

佐藤 恵美子



さきおりをします
おしゃれをしたいです。

田中 よし子



ぼくはでんしゃと車がすきで
す。ぼくはことしは1人たび
がしたいです。

笹生 宏一



センターで手芸をし
ます、ぶーこっこでケー
キをやきます。

峯崎 由美

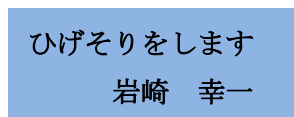
今年中にはアパート暮
らしをしたいと思います。

市村 明



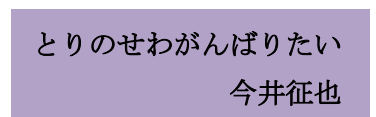
ひげそりをします

岩崎 幸一



りえちゃんは
バックをつくる
麻川りえ

とりのせわがんばりたい
今井征也



住みなれた地で、最後まで！

昨年、新年号でお話したその後一。

あさひ福祉作業所に 20 年間、ボランティアで通いつづけてくださった岩永様ご夫妻とのお楽しみ会は、田中律子さんのリードの元、毎月行われています。(12 月はパスしました) 山内さん 時には赤羽さんも一緒に岩永様宅での食事会、お花見の頃、紅葉の頃は外食で気分をリフレッシュしてきました。岩永住幸さんは 95 才になられ、脚は弱くなりましたが頭脳明晰で毎回楽しくお話をして下さいます。又、皆して歌声に興ずることもあります。週 2 回のデーサービスに出かけ、奥様の幸子さんと小荒間の地で静かに生活しておられます。

理事 島 武代



オンブズマン
清水昌子

NPO あさひの皆さん、本年もよろしくお願いします。

本年も NPO あさひが充実した年になりますよう祈念しますとともに、皆さんのご健康とご多幸を祈っています。

ことは、亥年生まれの私にとりまして、6 回目目の年男で特別の思いをしています。今日まで病気や怪我もせず、無事に過ごせてきたのは、丈夫な体に育ててくれた今は亡き両親のおかげと感謝しています。

私の抱負は、日本百名山を登頂しましたので、それを記録誌として作りたいと、現在奮闘中です。また国内での山で気になっている山がありますのでそこに挑戦したいと考えています。

今年は、12 年に 1 度の統一地方選挙と参議院選挙が同時に実施される年でもあり、安倍政権サヨナラとなるよう市民と野党の共闘が前進するようがんばりたいと思います。

副理事長 矢板 力



千葉から眺めた富士山の姿です。その向こうに《あさひ》があると思うとまた別の思いがしてきます。今は千葉から出来る何かをお届けしたいと願ってます。

理事 岡本隆光

「オンブズマン」で何をするひと？と思う人も多いのではないのでしょうか。私自身も分かりませんでした。文献によるとスウェーデン発祥の制度で行政の監視・公務員の活動に対する国民の苦情処理などに当たる人で議会や行政府から任命されたとあり、別の用語辞典では単に「苦情処理担当者」と記載されていました。

では施設におけるオンブズマンはどんな役割なのか迷いましたが、自分なりに考えたのは、施設利用者の希望や意見に耳を傾け困り事には解決に向け運営者・スタッフに働きかけ協力を得ながら、安心して就業・生活が出来るようお手伝いすることではないかと。

昨年より施設規模が拡大し体制も大きく変わり、従前からの利用者には多々戸惑いもあったようです。新体制の下どのように方針が変わるのか分かりませんが、オンブズマンとしては過干渉にならぬよう気をつけながらもきめ細かく利用者の方に対応していきたいと考えております。それには皆さんのご協力が必要です。よろしくお願いいたします。

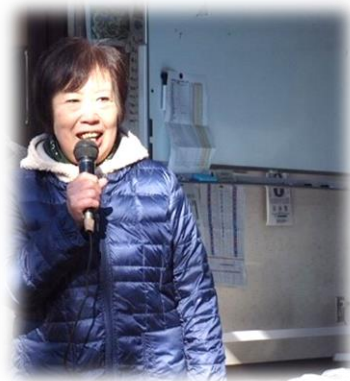
清水 昌子



今年もまた1歩、
充弘さん、武代さんの
夢へ向けて、前へ
進んで行けますように。
スタッフ 武藤智子



家族が増えました。
卵 椎茸 大豆 野菜 米
宿直
やってておもしろいです。
今年もよろしくお願いします。
スタッフ 尾島康敬



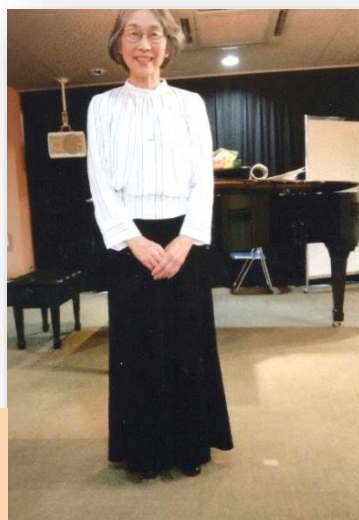
今年の抱負
日々のささやかな幸せ
を大切に、皆と笑顔で過
ごしていきたいです。
スタッフ 進藤香苗



晴耕雨読
スタッフ 牧本拓也



販売先のお客様にあ
さひ福祉作業所の出
来事をより多く伝え
る。
スタッフ 浅野靖彦



ボランティア
原藤憲子



東京からこちらに移り住んで、まる3年が
経ち運転も楽になりました。ぶーこっこの
お手伝いをし、若い人からエネルギーを頂
き感謝々々でございます。これからも、皆
様の病気・怪我のないよう祈りつつ、本年
も宜しく願い申し上げます。

ボランティア 小林久子



スタッフ
吉田 誠

スタッフ
吉田昌子



昨年 7 月より、利用者さんの食事を作る職務に就いてから半年たちようやく慣れない作業にも少しだけゆとりが出てきました。利用者さんの好みや身体の具合にも目を向け、より一層喜ばれる料理を提供出来るよう努めていきたいと思ひます。

スタッフ 足立かおり



荘厳な山々と美しい風景に魅了され昨年の春ここ高根町に移住して参りました。7 月から、ご縁あってあさひ事業所で勤めさせていただくことになりお世話になっております。利用者さんの気持ちに寄りそう支援を目指して、頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りいたします。

スタッフ 西原恭子



わたしのねがい
 1. 自分が本当に大切にされること。
 2. 生きる価値がある存在だと感じられること。
 3. どんな困難にあっても明日を信じて生きていけること。

これはあさひテレサホームの食堂にかけられているものです。初めて見た時、私は涙が止まらなくなりました。私が心から、切に願うことでもあるからです。駆け出しで、まだまだまだまだ未熟ですがメンバーの皆さんと一緒に私も成長して行きたいです。

スタッフ 西川真理

新しい年を迎え、月日の過ぎゆくスピードに驚きです。昨年は今までの様な好奇心も薄れ、物忘れ、漢字が思い出せない etc. で少々心細い日々を過ごしたような気がいたします。でも、一月は私の誕生月、一つの節目と感じ、昨年の反省を生かし、何事もプラス指向で、新しい希望を持ち、ぶーこっこの皆様、スタッフの方々の明るい笑顔、暖かいお言葉に支えられ、明るく元気に過ごして行けそうです。新しい施設にお仲間が加わりそれぞれの方々に有意義な楽しい場所となります様、心からお祈りいたします。

ボランティア 山内 久枝



あさひにきてから 1 年が経とうとしています。昨年は右も左もわからず、毎日が初めての連続でした。皆さんと打ち解けられるか、仕事をしっかり覚えられるか不安もありましたが、メンバーやスタッフ等たくさんの方に支えられ、そんなことも忘れるくらいあさひで過ごす日々は楽しく充実したものとなりました。

今年も笑顔をモットーに明るく元気に日々精進して参ります。宜しくお祈り致します。

スタッフ 佐野桃子



ララエスポワールの指揮者 板橋先生

昨年の10月から、あさひさんと、歌のボランティアをさせて頂いてる板橋です。私は横浜の中学校や個別支援学校で、34年間音楽等の指導をして来ました。昨年7月に、こちらで訪問演奏した時から、心の安らぎや懐かしさが蘇る気がしています。初めは事務室によく立っている男の方を、事務長さんだと思っていたり、歌の選曲に時間がかかったりしていましたが、今は大部慣れて来ました。何よりもメンバーさんの人なつっこさとやさしさに、救われています。先日のクリスマス会では、心暖まる数々のお料理。そしてどれもが美味しい。皆さんとは、中々ゆっくりとお話する機会が取れないのですが、そのお料理をいただいたことで、何故かとても親近感を覚えました。毎月のお誕生日会にも、毎回手づくりケーキでのお祝いがあります。今時、こんなに手作り食品に溢れた世界は、そうあるものでもないでしょう。これはスタッフの方々のバックアップ力なののでしょうか？控え目で、やさしく暖かく見守っていらっしゃるスタッフの力が、メンバーさんの元気で生きる力に繋がっているのでしょうかね。新曲を教えて1か月後に、その歌を覚えていて、力強く歌っているメンバーの方々。皆さんの記憶力はすごいですよ。勿論スタッフの方々の応援もあるのでしょね。歌が歌えるようになるよりも（勿論上手くなって欲しいけど）メンバーさんが楽しむことで、周囲の私達が楽しくなる様な、そんな場が作れる様、頑張っていきたいと思っています。歌うことは、ストレス発散になります。最近は美容にも健康にも、沢山の効果があることが解って来ました。歌って見たいと少しでも思っている方は、ぜひあさひにお出かけ下さい。練習日は月1回木曜日の13:30~です。それではよろしくお祈いします。

ボランティア 板橋かほり（ララエスポワール）



新しい出会いに感謝

大分前に須玉の温泉で「薬師丸ひろ子に似ていらっしゃるね」と声をかけた相手が馬場まりこさんでした。それが出会いの始まりです。その後、温泉に浸りながら馬場さんからお話があり、「お習字のお手伝いくらいなら…」と昨年11月から「ぶーっこっこ」の輪の中に入れていただきました。月2回、午後1時間～1時間半位ですが真木さん、恵美子ちゃん、よし子ちゃん、由美ちゃん、理恵ちゃんといっしょにお習字に向かう時間は貴重です。その日の課題の文字を皆、熱心にたくさん書いてくれます。だんだん形が整ってきてその日の1枚を貼りだします。「よく出来た！」その喜びを共有出来る、それぞれの個性があって発見がある！新しい出会いがあると、その分感動も増え自分の世界が広がるように思えます。微力な私は、スタッフの方々の細やかなご協力があって始めてお手伝い出来るのですが、この出会いに感謝しています。

ボランティア 横島満子



好奇心・めぐりあい・発見・感動を心に止め、
一年を過したいと思います。そして、今年から
スタッフの一員とボランティアもかねてが
んばります、よろしくお願いします。

スタッフ 小村君枝



今年も！
喜怒哀楽、おいに味わい、
楽しみまーす！

スタッフ 吉井純子



今年も どうぞよろしくお願い致します。テレ
サホームと多機能型就労施設の看護を担当し
て、はや、8ヵ月が過ぎました。限られた時間
の中で看護師として健康面のサポートをしてい
くために手探りで仕事を進めてまいりました。メ
ンバーさんの一人一人の個性を見守りながら心
身共にお元気に過ごせますよう サイドからス
タッフの皆様と共にサポートしていく事が出来
たらと思っております。それと 共に理事長さ
ん始め皆様の健康でお元気でありますようにご
祈念申し上げます。私も老看護師ですのでよろ
しくお願い致します。😊

スタッフ 馬場真理子



今年はもっと長く、
遠くに散歩に行きた
いなあ♪

スタッフ タッチ

写真はパワースポットで有名なブクイトリ
ゲに行った帰りに立ち寄った日本縦断
線が地表に見られる湖の上にかかって
いる橋で撮ったものです。御利益かその
後元気に過ごしてましたが、十二月が鬼
門でした。蜂窩織炎で苦しみました。膝
の関節のクッション装置、滑液包にばい
菌が入り、熱、発赤。白血球が 25000。
この数値に驚き、神妙に治療なんとか一
月ほどで回復しました。健康のありがた
さを知らされた七十歳の年末年始でし
た。

スタッフ 馬場春夫



激動となりうる
この年を楽しもう！
スタッフ 遠藤栄一

新しい年を何光皆様いかがお過ごし
でしょうか。
昨年つくれからあさひのメンバーは
かきまひいいる人が多く、今皆
よくなりつつあります。
さい今年一年はどんな年になるか
あさひのみんなど米に前向きに
明るい声お響くように、私は今まで
どおり子敬達やロケアの皆様に
絵本を届けたいというと思ってい
ます
どうぞ皆様の心があたたかくつ
まれたいと思います。



スタッフ 田中紀子



売り上げを伸ばし
て、事故のないよう
に頑張ります。
スタッフ 川瀬 昇



年が明けて、早くも1ヶ月が過ぎようとしています。若い頃と比べ、
1年が早く過ぎる感じるというのは、感動がない日を過ごしてい
るからだそうです。今年は日々の小さな感動に気を止めながら昨年
よりも長く充実した年にしたいものです。『ポーっと生きてんじゃ
ねーよ！』と言われないように。。。

スタッフ 清水かよ子

ポーっとして、
カフェのオヤジでも
したいなあ(^^♪
スタッフ 中山正博



手芸教室
赤羽薫さんに教えていた
だき週一回(金)素敵な作品が
出来上がります。



あさひの皆さんと共に過
す事が私にとってとても大
切なことです。今年も仲良
く元気に！！

スタッフ 田辺征子



昨年4月よりぶーこっこの職業指導員として
あさひの皆さんの仲間入りしました。

日々仕事に子育てと時間に追われていますが、
皆さんの元気を頂きながら忙しくも充実した
時間を過ごさせて頂いています。

今年の目標は早起き！朝の時間を有効に使うこと。

そして子供達と山に登ること！です。

皆さま今年もよろしくお願いします。

スタッフ 樋口 里佳子



グランドのいちよう並木

スタッフ 樋口撮影

ぶーこっこでの野菜作りにあたって

昨年の春、ぶーこっこから野菜作りを手伝ってくれと言われた時、私よりも優れた農業の専門家はたくさんいるのにと考えましたが、何はともあれ引き受けることになりました。ぶーこっこは既に米、大豆他を作っており、それなりに農業の経験もある人もいて、苗づくりなどを中心に教えれば後は何とかできるという甘い考えからスタートしたところです。昨年は、農地の見学をしましたが、農地に適した土地は残念ながら、これは少し時間がかかるなという感じを受けました。とりあえず苗の供給を始め、定植するところから、スタートしました。結果は予想した通り土地が痩せておりあまりいい作物ができない状況でした。

去年の結果を受けて、今年は昆さん、島さんをはじめ主要なメンバーも含めミーティングを持ち話し合いをしました。農地の拡大、土地の改良、そして野菜が余れば売りたいということなどから、幾つかの問題が出てきました。1つ目は法規制の対象になること、2つ目は農作業の時間を作り出すこと。1つ目は、私自身地産地消に出荷するために、家庭菜園を脱却できたこと（今でも規模は家庭菜園ちょっと超えた規模だが・・・）栽培履歴をつけ、良いものを作るため連作障害を避けるために地図を作ったこと、栽培日誌を作ったことなどです。2つ目は、繁忙期は朝早くから収穫、出荷準備は当たり前だが、ぶーこっこは定時間の中で作業を行わなくてはならないことなどです。勿論ぶーこっこでも米や鶏などを飼育しており、同じような問題があるのですが、野菜の場合はさらに手のかかる作業は増えること、また農業の場合個人事業主で、殆どの場合作業手順は頭の中に入っているが、今後は複数スタッフの共同作業であり、手順書やスケジュール管理が複雑になってくることなどです。

こんなことを考えると頭が痛いのですが、今年は1月からレタスの苗づくりからみんなで始めています。また土づくりの手配も始めました。目標は、規模は小さくても、一連の作業をきちんとできるようになること。来年は、規模を拡大して当面の目標である出荷ができるようになりたいと考えています。皆さんの応援をお願いします。

晴耕雨読を夢見て山梨県に引っ越してきましたが、夢は当分先のようです。

ボランティア 奥野 明

2018 年秋の旅行

今年は新しい体制となり、初めて利用者の皆様が一同で旅行することができました。
2泊3日だったのが、今年は1泊となり選んだ旅先は！？！？小海線を利用した小諸、高峰高原の今までにはない近場の楽しい旅行となりました。



小海線 HIGH RAIL 1375 車両を行きに利用しました。



高峰高原ホテルの前で(^^♪



高峰山頂より八ヶ岳を望む♪ (標高 2091m)



雲海と太陽 ☆彡



懷古園前で °.☆ヾ(°▽°)☆.°

☆公益財団法人 愛恵福祉支援財団様よりの資金助成報告

★平成 30 年度・・・200,000 円★

(チェーンソー&薪割り機)



☆賛助会員会費☆ (平成 30 年 11 月 1 日～平成 31 年 1 月 20 日)

赤羽 薫・阿部俊夫・入江会計事務所・大森多恵子・大河内敬信/朝水・塩沢 潤・高橋淳一/眞理
武井澄衛・田中孝雄・日本基督教団深川教会・深町 洋・ミズカミ・保田昌男・八巻美弥子・山田裕子

☆寄付金☆ (平成 30 年 11 月 1 日～平成 31 年 1 月 20 日)

長尾愛子・南 久弥子・森中大弼/雅子・保田昌男/雅子・吉川和子

☆多機能型事業所“ぶーこっこ”支援寄付金のご報告☆

(平成 30 年 11 月 1 日～平成 31 年 1 月 20 日)

麻川善行・清里自動車

☆ぶーこっこ広場基金決算報告 (H. 30. 1. 1. ～12. 31)

経常収益・・・5,000 円 経常費用・・・35,402 円

当期正味財産増減額・・・△38,376 円

前期繰越正味財産額・・・422,937 円

次期繰越金額・・・384,561 円

★第 19 回あさひ交流会のお知らせ★

日 時 平成 31 年 4 月 13 日 (土)

午前 10 時～午後 2 時

会 場 あさひテレサホーム

山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

特定非営利活動法人あさひ

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

<http://www.asahi-teresa.com>

TEL 0551-47-3950 FAX 0551-30-4044

asahi-fukushi@cd.wakwak.com

賛助会費 (5000 円) & 寄付金等 : 特定非営利活動法人あさひ

★郵便局振込★ 00220-1- 98254

★他銀行振込★ 当座 0 二九 0098254

編集者：中山 正博